

各位

インフォコム株式会社
東京都渋谷区神宮前2-34-17
(JASDAQ コード番号: 4348)

**インフォコムが展開する緊急連絡/安否確認システム「エマージェンシーコール®」が
総務省が推進する「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定」を取得
～安全性・信頼性の面でも差別化を図れる ASP サービスとして、積極的な販売を推進～**

インフォコム株式会社が展開する緊急連絡/安否確認システム「エマージェンシーコール®」が、総務省が推進する「ASP※・SaaS※安全・信頼性に係る情報開示認定制度」の認定を取得しました。

ASP・SaaS サービスの導入を検討する顧客が必要とする安全性や信頼性等に関する情報を適切に公開しているサービスとしての認定を取得した「エマージェンシーコール®」を、機能面やコスト面はもとより、安全性や信頼性の面でも他社製商品との差別化を図れる ASP サービスとして、積極的な販売を推進します。

インフォコム株式会社(本社 東京都渋谷区 代表取締役社長 吉野 隆、以下インフォコム)が販売する緊急連絡/安否システム「エマージェンシーコール®」は、財団法人マルチメディア情報センターの審査を得て総務省が推進する「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」の認定を取得しました。インフォコムでは、「LACTEUS(ラクティアス)」(2009年10月22日認定・2010年10月22日更新/認定番号:第0080-0910号)に続いての認定取得となります。

インフォコムグループは、平成 21 年 5 月に公表した中期経営計画(平成 22 年 3 月期～平成 24 年 3 月期)で、ASP/SaaS を含むクラウド※型事業の積極的展開を「重点分野」の1つとして位置付け推進しています。今回の認定取得を、当社グループが展開するサービスにおける情報開示の適正性と「エマージェンシーコール®」の情報セキュリティ及びサービス品質向上への取り組みが評価されたものと考えており、引き続き、「エマージェンシーコール®」をはじめとする当社グループのクラウド型サービスを、ご利用企業様のご要望に応じて安全かつ質の高いサービスとして提供いたします。

【「エマージェンシーコール®」について】 <http://www.infocom-sb.jp/>

社員の安否確認や緊急時の社員招集連絡等を行うシステムで、10ヶ所の緊急連絡先を登録でき、迅速な連絡と状況確認が行う事ができます。最近では、自然災害時のBCP※(事業継続計画)の初動対応だけでなく、新型インフルエンザ対策で社員の体調管理や指示連絡等でも使用され、企業や官公庁・教育機関等に約 330 社(100 万人以上)においてご利用いただいています。

【認定サービスの内容】



0112-1012

認定制度名称	ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度 http://www.fmmc.or.jp/asp-nintei/index.html
審査登録機関	財団法人マルチメディア振興センター http://www.fmmc.or.jp
認定番号	第 0112-1012 号
サービス名称	エマージェンシーコール
認定日	2010 年 12 月 2 日
認定期間	2010 年 12 月 2 日～2011 年 12 月 1 日

【「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」について】

「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」は、総務省が平成 19 年 11 月に公表した「ASP・SaaS 安全・信頼性に関わる情報開示指針」、及び平成 20 年 1 月に公表した「ASP・SaaS における情報セキュリティ対策ガイドライン」に基づき、平成 20 年 4 月より開始された、ASP・SaaS サービスの利用を考えている企業や地方公共団体等が、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしている」サービスを認定する制度です。

インフォコムでは、コールセンターASP サービス「LACTEUS™」に続く認定取得となり、認定制度により安全・信頼性に必要な情報開示への需要が高まり、認定を受けたサービスを提供する事業者は、さらにユーザー獲得の機会が広がると考えています。

【用語解説】(五十音順)

■ASP

ビジネス用アプリケーションソフトを、インターネットを通じて顧客にレンタルするサービスの事。ユーザーはウェブブラウザを使って、ASP の保有するサーバにインストールされたアプリケーションソフトを利用する。

■BCP(事業継続計画)

Business Continuity Plan の略。企業が災害や事故等に遭遇し、通常の事業活動の継続が困難となった場合に、事業資産の損失を最小限に止め、必要な業務を柔軟に継続させ、できる限り早期に事業活動上重要な事業、機能を復旧するために、平常時の計画、準備や緊急時の方針、対策、手段を取り決めておく経営計画及び一連のプロセス。

■SaaS

Software as a Service の略。システム・ソフトウェアの機能をユーザーが必要とするものだけをサービスとして配布し利用できるようにしたソフトウェアの提供形態を示す。

■クラウド

ネットワーク、特にインターネットをベースとしたコンピュータの利用形態。ユーザーはコンピュータ処理をネットワーク経由で、サービスとして利用する。従来のコンピュータ利用は、ユーザー(企業、個人等)がコンピュータのハードウェア、ソフトウェア、データ等を、自分自身で保有・管理していたのに対し、クラウドコンピューティングでは「ユーザーはインターネットの向こう側からサービスを受け、サービス利用料金を払う」形になる。

<製品・サービスに関するお問合せ先>

インフォコム株式会社 製品・サービス事業本部 サービスビジネス部 営業グループ 東京都渋谷区神宮前2-34-17	Tel: 03-6866-3450 E-mail: emc-info@infocom.co.jp URL: http://www.infocom-sb.jp/
---	---

<本リリースのお問合せ先>

インフォコム株式会社 広報・IR 室長 松尾 宏治 東京都渋谷区神宮前2-34-17	Tel: 03-6866-3160 E-mail: pr@infocom.co.jp URL: http://www.infocom.co.jp/
--	---

※ 本リリースに記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。